

## 小水力発電実証実験に取り組んでいます

町では平成24年度に策定したエネルギー計画の中で小水力発電プロジェクトを重点施策に掲げています。

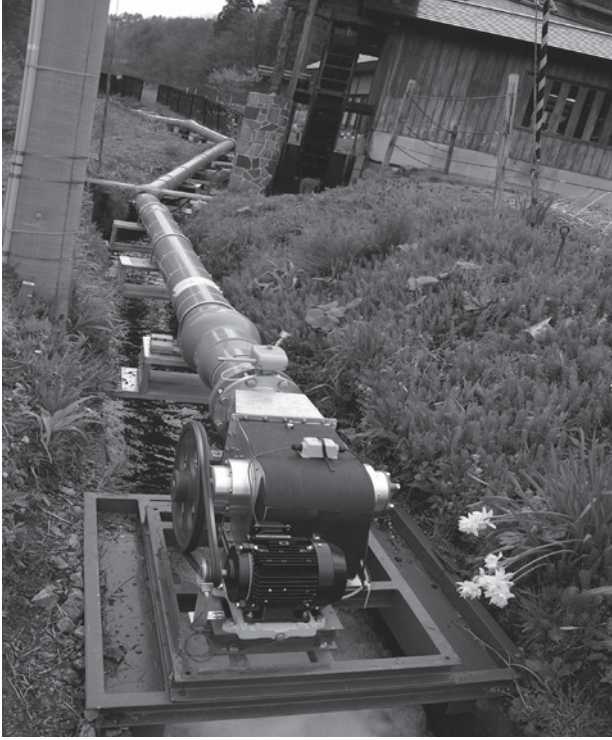
このたび、小水力発電実証実験として、いきいき深山郷のどか村に隣接した深山大堰の用水路に小水力発電施設を設置しました。期間は一年間です。

CO2削減や地球温暖化防止の観点から、また、東日本大震災の原発事故の影響から自然環境による再生可能エネ

ルギーへの期待が高まっている中で、本町の豊富な水資源を有効に活用し、クリーンな再生可能エネルギー利用を推進することが目的です。

「メイドインしらかた」にこだわりの開発と設置は町内企業である(株)最上川環境技術研究所、管理は深山区のご協力を得て、今後子どもたちの学習資源としての活用を図っていきます。

■問い合わせ 総務課企画室  
企画調整係 ☎ 85-6123



設置された発電装置

## ジオパーク講演会 「地域を元気にする新たな可能性を求めて」

白鷹町を南北に流れる最上川は、かつては多くの舟が行き来しました。大地の営みでできた川をそのまま使うのではなく、人が川底を削ることで、より豊かな暮らしをもたらしてくれました。それがこの風景を作りだしています。

大地の営みをもたらした自然と人々の暮らしについて、観光や地域づくりでも生かしていく「ジオパーク」の活動が広がってきています。貴重な自然の遺産を人から遠ざけて一方的に保全するのではなく、地域の人たちが深く知り、活用し、持続可能な地域になっていくことで大切にしながら活動です。

ジオパークを通して新たな魅力の発見と地域の活性化の可能性について考える機会として、わかりやすく講演いただきます。ぜひご参加ください。

期 日：平成25年6月28日（金） 午後7時～  
会 場：白鷹町中央公民館3階「大会議室」  
講 師：中川和之 氏  
(時事通信社山形支局長 / 日本ジオパーク委員会委員)

問い合わせ：総務課企画室企画調整係 ☎85-6123

